

令和5年度 事業報告

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

I 管理部門

1 会員の異動状況

会員区分	令和4 年度末	令和5年度中 増	減	令和5 年度末
正 会 員	92	0	0	92
賛助会員	0	0	0	0
特別会員	0	0	0	0
合 計	92	0	0	92

2 開催した法人運営会議

(1)総会

第44回通常総会 [令和5年6月21日(水)]

審議事項

- ・ 令和4年度 計算書類
- ・ 任期満了による役員の改選

報告事項

- ・ 令和4年度 事業報告
- ・ 令和5年度 事業計画
- ・ 令和5年度 収支予算

(2)理事会

第1回理事会 [令和5年6月5日(月)]

審議事項

- ・ 令和4年度 事業報告
- ・ 令和4年度 計算書類
- ・ 任期満了による役員の改選
- ・ 第44回通常総会の開催要項
- ・ 浄化槽検査委員会委員の委嘱
- ・ 特定資産の取り崩し
- ・ 規程の改正

報告事項

- ・ 理事長及び副理事長の職務執行状況報告
- ・ 第44回通常総会における理事長表彰対象者

第2回理事会〔令和5年6月21日(水)〕

審議事項

- ・ 理事長及び副理事長の選定
- ・ 顧問及び相談役の選任

第3回理事会〔令和5年11月9日(木)〕

報告事項

- ・ 令和5年度 上半期事業実施状況
- ・ 令和5年度 中間決算
- ・ 特定資産の取り崩しと工事の施工
- ・ ソフトウェア開発請負契約の解除
- ・ 理事長及び副理事長の職務執行状況報告

第4回理事会〔令和6年3月15日(金)〕

審議事項

- ・ 令和6年度 事業計画案
- ・ 令和6年度 収支予算案
- ・ 規程の改正
- ・ 会計処理の変更
- ・ 役員等賠償責任保険契約
- ・ 特定資産の積立計画

報告事項

- ・ 令和5年度 事業実施見込
- ・ 令和5年度 収支決算見込
- ・ 理事長及び副理事長の職務執行状況報告

(3)正副理事長会議

第1回正副理事長会議〔令和5年6月5日(月)〕

- ・ 理事会審議事項
- ・ 理事会報告事項

第2回正副理事長会議〔令和5年11月9日(木)〕

- ・ 理事会報告事項

第3回正副理事長会議〔令和6年3月15日(金)〕

- ・ 理事会審議事項
- ・ 理事会報告事項

(4)監事監査〔令和5年5月24日(水)〕

- ・ 令和4年度事業報告の監査
- ・ 令和4年度会計計算関係書類の監査

Ⅱ 事業部門

1 浄化槽法定検査月別実施状況（令和5年4月～令和6年3月）（単位：基）

検査実施月	検査総数	7条検査	11条検査	11条検査の内 10人槽以下	11条検査の内 11人槽以上
2023(令和5)年4月	2,390	282	2,108	1,011	1,097
2023(令和5)年5月	2,094	229	1,865	1,078	787
2023(令和5)年6月	2,581	394	2,187	1,099	1,088
2023(令和5)年7月	2,305	313	1,992	882	1,110
2023(令和5)年8月	2,033	193	1,840	861	979
2023(令和5)年9月	2,313	207	2,106	832	1,274
2023(令和5)年10月	2,609	184	2,425	1,081	1,344
2023(令和5)年11月	2,720	149	2,571	1,121	1,450
2023(令和5)年12月	2,746	219	2,527	1,275	1,252
2024(令和6)年1月	2,728	262	2,466	1,311	1,155
2024(令和6)年2月	2,817	299	2,518	1,293	1,225
2024(令和6)年3月	2,829	249	2,580	1,307	1,273
令和5年度実績	30,165	2,980	27,185	13,151	14,034
令和5年度計画	30,000	3,000	27,000	13,290	13,710
令和5年度実績－計画	165	▲20	185	▲139	324

2 浄化槽法定検査結果（令和5年4月～令和6年3月）

判定結果	7条検査		11条検査	
	基数	割合	基数	割合
A 適正	2,010	67%	16,411	60%
B 概ね適正	758	25%	8,117	30%
C 不適正	212	7%	2,657	10%
計	2,980	100%	27,185	100%

3 検査実施計画達成のための方策

(1) 受検率向上の取り組み

浄化槽法定検査の受検率を向上させるため、未受検浄化槽の管理者(所有者)名、住所等の情報を最新で正確なものとするよう市町と連携して努めた。

また、この情報に基づき、受検依頼数を確保することを目的に次の取り組みを実施した。

ア 市町と連携した取り組み

- ・未受検管理者への市町からの指導文書による掘起し
- ・市町と当センターとの浄化槽台帳の突合

イ 当センター独自の取り組み

- ・検査案内文書宛先不明分の浄化槽管理者氏名・住所等の登記情報提供サービス等を利用した再精査
- ・令和4年度受検しているが令和5年度受検の意思がない、2年以上受検の意思がないなど状況別に作成した未受検浄化槽の一覧に基づく検査員による電話や訪問による掘起し
- ・会員への掘起し委託

掘起し状況（令和5年度 単位：基）

掘起し経路	11人槽以上	10人槽以下	計
検査員	530	4	534
市町指導	41	115	156
合計	571	119	690

(2) 受検契約締結の推進

法定検査を毎年確実かつ効率的に実施するため、浄化槽管理者との受検契約(10人槽以下は公益社団法人広島県浄化槽協会を含む三者契約)締結を推進した。

(3) 検査技術向上と精度管理

ア BOD水質検査

土日対応の自動BOD測定装置により、法定検査を行う全ての浄化槽についてBOD水質検査を実施した。測定結果を安定して正確なものとするため、測定装置の的確な維持管理や検査環境の整備を徹底し、精度管理を行った。

イ 検査技術の向上

検査員の検査技術の向上及び現場検査の精度管理の徹底を図るため、検査員研修会、接遇研修、現場検査指導等のOJTを含めた体系的な内部研修を行った。

また、全国浄化槽技術研究集会や広島県及び市町共催の広島県浄化槽維持管理業務講習会への参加、浄化槽技術管理者講習会の受講等により、浄化槽の最新情報収

集や大型浄化槽の知識と技術の習得に努めた。

ウ 業務改革チームの活動

チームでは、時代に対応したより質の高い検査の実施、顧客満足度向上及びセンターの活性化に取り組んでいる。令和5年度は、当センターの個人情報漏洩防止に資するため、個人情報の取り扱いの基準や要領等の見直しを行うと共に、職員へより一層の個人情報の取り扱いに対する意識を高めるための研修を行った。

(4) 各種会議の開催・参画

【開催】

- ・浄化槽検査委員会 {7月20日}
- ・製造・施工部会及び保守点検・清掃部会 {第1回:4月25日、第2回:9月25日}

【参画】

- ・広島県浄化槽適正維持管理促進協議会 {7月11日、令和6年3月19日}
- ・浄化槽に基づく維持管理向上に関する説明会 {8月3日Web参画}
- ・中国地区指定検査機関情報交換会 {8月30日、31日}
- ・全国浄化槽技術研究集会 {10月10日、11日}
- ・浄化槽の法定検査に関する全国会議 {令和6年2月19日Web参画}
- ・(一社)全国浄化槽団体連合会の諸会議 {Web会議等}
- ・全浄連中国地区協議会の諸会議 {Web会議}

4 検査事業総合管理システム開発事業

現在当センターが使用している法定検査管理システムについて、現状の業務フローに合わせた開発を行うため、新システムの基本設計書を作成した。

5 法定検査関連普及啓発等事業

(1) 環境啓発イベント等への参加

- ・きれいなひろしま・まちづくり市民会議主催(事務局:広島市業務第一課)のごみゼロ・クリーンキャンペーンに参加し、広島港宇品旅客ターミナル前の広島みなと公園周辺の清掃活動を行った。 {4月16日}
- ・「環境の日」ひろしま大会実行委員会主催(事務局:広島県環境政策課)の環境啓発イベント環境の日ひろしま大会に出展参加した。 {6月18日}
- ・ひろしま地球環境フォーラム主催(事務局:広島県環境政策課)のクリーン&サンフレッチェに参加し、3R(リデュース、リユース、リサイクル)への取組の一環として、エディオンスタジアム周辺でスタッフとして環境美化活動を行った。 {10月21日}

(2) 「浄化槽の日」普及啓発新聞広告の掲載

10月1日(浄化槽の日)付けの中国新聞の朝刊に、浄化槽の適正な維持管理の実施、特に法定検査の実施について啓発する広告を、広島県、広島県浄化槽推進市町村協議

会、(公社)広島県浄化槽協会と共催で掲載した。

(3) 公式サイト運営、会報発行等による普及啓発及び情報提供

当センター公式サイトにて浄化槽の適正な設置・管理及び浄化槽法定検査の制度、機能向上対策制度、手続等に関する情報、浄化槽に関連したその他の情報を提供し、会員及び設置者の支援を行った。

また、会報を12月に発行して関係機関や会員に送付し、浄化槽行政や当センター実施事業の現況について情報提供を行った。

(4) 浄化槽システムの脱炭素化推進事業

令和5年度も、浄化槽システムの脱炭素化推進事業の広島県における窓口となって補助金の案内や事務手続の支援を行った(次頁 令和5年度「浄化槽システムの脱炭素化推進事業の交付決定状況について」参照)。

6 浄化槽現況調査受託事業

令和5年度は東広島市から浄化槽現況調査事業を受託し、宛先不明、未契約、拒否等により法定検査を受検していない浄化槽587基の現況調査(現地における実態調査)を行い、改めて稼働が確認できた浄化槽管理者へ、法定検査の受検を促し、また浄化槽の正しい使い方や適正な維持管理方法について普及啓発を行った。

2023(令和5)年度 浄化槽システムの脱炭素化推進事業の交付決定状況について (二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金)

1 趣旨

当センターは、令和5年度も（一社）全国浄化槽団体連合会が執行団体となっている環境省の「浄化槽システムの脱炭素化推進事業」の広島県における窓口となり、この事業の円滑な推進に努め、地球温暖化対策及び生活環境の保全に寄与するとともに、老朽化した浄化槽の長寿命化に協力している。

令和5年度の広島県における、この事業の補助金交付額が確定したので報告する。

なお、この補助金については、環境省が令和8年度までの事業期間としており、令和6年度も同額(18億円)の予算でこの事業が実施されている。

2 令和5年度浄化槽システムの脱炭素化推進事業の交付決定状況

申請者	対象施設	浄化槽設置市町	事業種	補助金額(円)	年間CO2削減量 (t-CO2/年)
A	ゴルフ場	尾道市	事業②③	21,000,000	67.7
B	ゴルフ場	広島市	事業②	18,500,000	34.5
C	自動車学校	福山市	事業②	7,250,000	96.7
D	店舗	坂町	事業①	1,550,000	10.4
E	集会所	神石高原町	事業①	444,000	0.8
F	共同住宅	尾道市	事業②	14,750,000	22.5
G	共同住宅	尾道市	事業①	717,000	1.6
7件	合計			64,211,000	234.2

【参考（令和4年度の実績）】

令和6年3月末現在

申請件数	補助金額(円)	年間CO2削減量 (t-CO2/年)
11件	32,279,000	72.6

3 令和5年度の補助事業の対象等

(1) 事業① 最新型の高効率機器への改修事業

30人槽以上の既設合併処理浄化槽について、各種機械設備を最新型機器（高効率ブロワ等）へと改修する他、原則的にはタイマーやインバータ制御装置等を導入することにより、CO₂排出量を事業前より20%以上削減できる事業に対して1/2補助

(2) 事業② 先進的省エネ型浄化槽への交換事業

30人槽以上の既設合併処理浄化槽から先進的な省エネ型浄化槽への本体交換によって、CO₂排出量を事業前より46%以上削減できる事業に対して1/2補助

(3) 事業③ 再生可能エネルギー設備の導入事業

事業①又は事業②と併せて行う再生可能設備（太陽光発電、蓄電池等）の導入事業